



科学の目で見た 海洋プラスチック ごみ問題



磯辺 篤彦 教授

2024年3月8日(金) 19:00～20:30

大野城心のふるさと館 1階ジョーホール / 参加無料

九州大学筑紫キャンパス・筑紫地区地域連携推進チームと心のふるさと館による
共働企画。「サイエンスカフェ」とは、科学の面白さ、奥深さ、
生活との結びつきなどについて、どなたでも気軽に学べる講座です。
今回のテーマは、近年新たな、そして深刻な海洋環境問題としてクローズアップ
されている「海洋プラスチック汚染」。プラスチックは、現代の私たちの暮らしに
欠かせない存在ですが、軽くて丈夫なプラスチックの特性は、
自然界に深刻な影響を与える厄介な汚染物質にもなりうるのです。
海に広がるマイクロプラスチックを含む海洋プラスチックごみの現状と、
危ぶまれている環境リスクと将来予測、そして今の私たちにできることを
最新の研究成果を踏まえつつ、わかりやすく解説します。

講師

磯辺 篤彦 教授（応用力学研究所教授）

ファシリテーター

竹村 俊彦 教授（応用力学研究所教授）

定員

30名 ※申込多数の場合は抽選

申込方法

申込フォーム・心のふるさと館 1階総合案内
※必要事項（氏名・住所・電話番号・メールアドレス）を記入

申込期限

2024年2月25日(日)



➡ 申込フォーム



市民ミュージアム
大野城心のふるさと館
Tel 092-558-5000

〒816-0934 福岡県大野城市曙町 3-8-3
開館時間 9:00～19:00
入館料 無料（特別展は有料）
休館日 月曜日（祝日の場合は翌平日）

HP ➡

